

日本のギター界をつねにリードしてきた彼に人望が集まるのは、謙虚であたたかな人柄のゆえでもある。そして肝腎なのは、そうした人柄が彼の芸術に反映し、感動を生み出す源泉になっていることだ。——濱田滋郎

# 莊村清志

Kiyoshi Shomura

ギター・リサイタル2014  
Guitar Recital 2014

「45年の軌跡」

- ムターラ ルドヴィーコのハープを模した幻想曲
- M.アルベニス ソナタホ長調
- ソル 幻想曲第10番 Op. 52 村人の幻想曲
- I. アルベニス サンブラ・グラナディーナ  
朱色の曙
- ルイス・ビボー 歌と舞曲第1番
- グラナドス アンダルーサ <共演:古澤 巖>
- ファリャ スペイン舞曲第1番  
(歌劇「はかない人生」より) <共演:古澤 巖>
- ピアソラ タンゴの歴史より 1930年「カフェ」 <共演:古澤 巖>
- フホール プエノスアイレスの雲  
(カンドンベロスの2つのアリアより) <共演:古澤 巖>
- タルレガ アルハンブラの想い出
- バリオス 郷愁のショーロ
- ヒナステラ ソナタ Op. 47より  
I. エソルディオ IV. フィナーレ



ゲスト出演 古澤 巖 [ヴァイオリン]  
Iwao Furusawa, Violin

2014

10.17 (金) 午後7時開演 (午後6時30分開場)  
紀尾井ホール

7 p.m., Friday, October 17, 2014 at Kioi Hall

■料金 S席 5,500円 / A席 4,000円 (全席指定)

■発売日 紀尾井友の会優先発売 5月21日[水] / 一般発売 5月24日[土]

■チケットの取扱い

紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061 [10時~18時 日・祝休]

チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/t> [Pコード: 229-746]

イープラス <http://eplus.jp> [フレオーダーあり]

ローソンチケット 0570-000-407 <http://l-tike.com> [Lコード: 34931]

※乳幼児など未就学のお客様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。※曲目は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。

主催 公益財団法人新日鉄住金文化財団

## <45年の軌跡>に寄せて

濱田滋郎  
(音楽評論家、スペイン文化研究者)

日本における「ギター早期教育」のはしりとして注目され、名匠ナルシソ・イェスに見出されてスペイン留学後、帰国してデビュー・リサイタルを飾ったのが1969年。それから45年経つのだが、当年とって67歳、文字通り万年青年の荘村清志は、一筋の老いも感じさせない。それどころか、昨今の彼は、技術的にも音楽的にもいっそうの充実ぶりを示し、向上をやめない。教育活動の面も含め日本のギター界をつねにリードしてきた彼に人望が集まるのは、謙虚であたたかな人柄のゆえでもある。そして肝腎なのは、そうした人柄が彼の芸術に反映し、感動を生み出す源泉になっていることだ。余人の及ばぬ道程の豊かさを心から慶賀し、さらに大きな実りを期して待ちたい。

思えば、スペインに留学してから今年で丁度50年になります。父に送り出されながらヨーロッパへと飛び立った時の期待と不安が入り交った気持ちが昨日のこのように思い出されます。4年間というスペインでの生活は、ギターだけでなく新しい異文化を吸収するに十分な長さでした。そしてスペインから日本に戻りデビュー・リサイタルを行ってから、45年もの時が過ぎました。当時は、ギターの音楽に酔いしれるというよりは、よりアカデミックな演奏を目指していたように思います。内面からほとばしる「何か」が自分の中でまだ見いだせず、ギターの音色に酔いしれることが出来なかったというのが本当のところ。その後、50才を過ぎた頃から徐々にギターの音色を通して内面の様々な感情が自然に生じる様になりました。ギターという楽器は音が小さいため、若い頃は大きな音を出すことばかり考えていましたが、最近つくづく、音が小さいところがギターの魅力だと感じます。今回のゲストである古澤巖さんはピアノニッモの素晴らしさを深く理解していっしょの方です。そういった意味でも、共演が大変楽しみです。紀尾井ホールは私達が目指す表現のニュアンスを伝えるに最適なホールだと思います。スペインと南米への熱い思いが、皆さまに届きますように！

荘村 清志



©岸邊通弘, CHROME

## 荘村清志 (ギター) Kiyoshi Shomura, Guitar

9歳よりギターを始める。1963年に巨匠イェスに認められ、翌年スペインで師事。67年と68年にはヨーロッパ各地でリサイタルを行ない、69年の日本デビューで、「テクニク、音楽性ともに第一人者」との高い評価を得た。71年には北米で28に及ぶ公演を行い、国際的評価を不動のものにした。74年にはNHK教育テレビ「ギターを弾こう」に講師として出演し、一躍全国にその名と実力が知られることになった。日本人作曲家にも多数作品を委嘱、新作の初演にも意欲的である。とくに武満 徹には74年に「フォリオス」、93年に「エキノクス」(初演94年)を委嘱し、ギタリストにとって重要なレパートリーの一つとなっている。「ギターのための12の歌」は荘村清志のために編曲され77年に初演・録音、「森のなかで」を96年全曲初演を行った。レコーディング活動も積極的に行ない数々のCDを発売している。2007年NHK教育テレビ「趣味悠々」のギター講師として再登場し、改めて日本ギター界の第一人者として強く印象づけた。2008年ビルバオ交響楽団の定期演奏会に出演。同団とは(アランプラス協奏曲)を録音、09年にCDをリリース、日本ツアーのリストとして同行し好評を博した。2013年12月にはCD「アルハンブラの思い出」をリリース、2014年デビュー45周年を記念して東京にて大友直人指揮東京都交響楽団と協奏曲3曲を演奏するほか、各地にてリサイタルを行う予定。現在、東京音楽大学客員教授。



## 古澤 巖 (ヴァイオリン) Iwao Furusawa, Violin

桐朋学園大学首席卒業。その後文化庁給費留学生としてフィラデルフィアへ留学し、カーチス音楽院を卒業。ミルシテイン、ヴェーク等に師事。日本音楽コンクール第1位。1987年に帰国し、葉加瀬太郎等と新しいコンサート創りを始め、現在に至る。ヨーヨー・マ、ステファン・グラッペリ、アサド兄弟等と共演。雅楽の東儀秀樹とは毎年ツアーを行っている。2011年NHK大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」では古田織部役で出演。また、木下工務店グループLIVE LOVE代表として、アーティストのプロデュース他、全国で音楽奉納の旅を続けている。最新アルバムは「ロクサーヌ〜Le Grand Amour」。

古澤 巖オフィシャルブログ <http://celebstyle.jp/iwao-furusawa/>

## 紀尾井ホールにご支援いただける企業および個人の方です

- 紀尾井サポートシステム会員 (五十音順「株式会社」等表記及び敬称略)
- 〈特別協賛会員〉新日鉄住金ソリューションズ/セディナ/三菱商事  
 〈みやび会員〉大島造船所/菅原 住友商事/三井物産/三菱商事/メタルワ (ほか匿名2社)  
 〈ひびき会員〉岡村製作所/竹中工務店/日本ハム/山下設計  
 〈みどり会員〉青鬼運送/赤坂植新堂/今治造船/ヴォートル/エーケーディ/NSシステムオーケストラ/荏原冷却システム/血島建設/三協/清水建設/上智大学/スタインウェイジャパン/西武プロパティーズ/セシリアホールディングス/高砂熟学工業/千代田商事/テイスティ/ライフ/東急ホテルズ/東京都民銀行/東芝エルティエエンジニアリング/永田音響設計/ニューオータニ/日活アドエイジェンシー/バソニック/稲田家/富士ゼロックス/松尾楽器商会/三井住友信託銀行/三菱東京UFJ銀行/明治摩舞台/ヤマハサウンドシステム/有明
- 〈あおい会員〉青地一郎/藤部治生/北村直人/小林志行/佐久間康行/佐部いく子/清水多美子/清水康子/鈴木亮/高下謙徳/高橋義徳/外山雄三/中島博/永田 穂/中西隆二/西村烈美/馬場宏一/馬場弘之/早川祥子/北條哲也/松本武巳/松本英徳/藤田 実/村上 順/村田正仁/持爾宗一郎/山下公身子/山田美也子  
 (ほか匿名22名 総計88社) (2014年4月1日現在)



〔主催〕公益財団法人 新日鉄住金文化財団

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号 TEL.03-5276-4500(代表)  
 紀尾井ホール ホームページアドレス <http://www.kioi-hall.or.jp>

最寄駅 ●四谷駅 麹町口(丸の内線)内線南北線(ほか)徒歩6分 ●麹町駅 2番出口(有楽町線)徒歩8分 ●赤坂見附駅 D出口(銀座線・丸の内線)徒歩8分 ●永田町駅 7番出口(有楽町線)徒歩8分